

G10K 音を発生する装置；騒音または他の音響波を防ぎ、または減衰させるための方法または装置一般；他に分類されない音響

注

注 [6]

1 . このサブクラスは以下のものを包含する：

・流体中の機械的振動の発生装置

・人間には聴くことができないが動物には聴くことができる音

2 . このサブクラスにおいては、下記の用語は以下に示す意味で用いる：

・“音響”および“音”は、すべての亜音波、音波および超音波の周波数における機械的振動を取扱う技術分野を包含する。しかし、機械的波動の発生または伝達一般は、前記注（1）で特定したものを例外として、サブクラスB 0 6 Bに包含される。

- 1/00 共鳴体を打つことによって音が発生する装置、例．ベル、チャイムまたはゴング（多音楽器G 1 0 D 1 3 / 0 8；自動カリヨンG 1 0 F 1 / 1 0）[2 0 0 6 . 0 1]
- 1/06 ・共鳴装置がベル、板、ロッドまたは管の形をしたもの（塔につけるベルG 1 0 K 1 / 2 8）
- 1/062 ・・電氣的に作動されるもの
- 1/063 ・・・音響部材がベルであるもの
- 1/064 ・・・・そのための作動または打撃機構
- 1/065 ・・・・・時限でまたは反復して作動するもの
- 1/066 ・・・音響部材が管、板またはロッドであるもの
- 1/067 ・・・・そのための作動または打撃機構
- 1/068 ・・液体で作動されるもの；気体で作動されるもの
- 1/07 ・・機械的に作動されるもの；振鈴；動物用ベル
- 1/071 ・・・振鈴；動物用ベル
- 1/072 ・・・そのための作動または打撃機構
- 1/074 ・・・・回動する舌片またはシェルによるもの
- 1/076 ・・・・時限でまたは反復して作動するもの
- 1/08 ・・汎用性のある細部または付属品
- 1/10 ・・・音響部材；そのためのマウンド；舌片または他の打撃子
- 1/26 ・・・マウント；ケース
- 1/28 ・塔またはその類似物に用いるベル
- 1/30 ・・細部または付属品
- 1/32 ・・・音響部材；舌片または他の打撃子
- 1/34 ・・・作動機構
- 1/36 ・・・消音または弱音のための手段 [2 0 0 6 . 0 1]
- 1/38 ・・・支持；マウント
- 3/00 ガラガラまたはそれと類似の雑音発生装置

- 5/00 ホイッスル
- 5/02 ・超音波ホイッスル [3]
- 7/00 サイレン
- 7/02 ・発音部材が手動でまたは原動機によって回転されるもの（G 1 0 K 7 / 0 6 が優先）
- 7/04 ・・電動機によるもの
- 7/06 ・発音部材が流体、例．圧縮ガス、によって駆動されるもの
- 9/00 振動膜または類似の素子を振動させることによって音を発生する装置、例．霧笛、警笛またはブザー（スピーカまたは類似の音響電気機械変換器H 0 4 R）
- 9/02 ・気体によって駆動されるもの、例．吸引によるもの
- 9/04 ・・圧縮気体、例．圧縮空気、によるもの
- 9/06 ・・爆発によって音を発生するもの
- 9/08 ・水または他の液体によって駆動されるもの
- 9/10 ・機械的手段のみによって駆動されるもの
- 9/12 ・電氣的に作動されるもの

注

このグループはスピーカまたはマイクロフォンのような広帯域変換器の構造、または広帯域変換器用回路を包含しない。それらはサブクラスH 0 4 Rに包含される。[6]

- 9/122 ・・圧電駆動手段を用いるもの [6]
- 9/125 ・・・複数の能動素子を有するもの [6]
- 9/128 ・・磁わい駆動手段を用いるもの [6]
- 9/13 ・・電磁駆動手段を用いるもの [3]
- 9/15 ・・・自己断続装置 [3]
- 9/16 ・・人力によって電流を発生するための手段をもつもの
- 9/18 ・細部、例．バルブ、ポンプ、ピストン、スイッチまたはケース
- 9/20 ・・発音部材
- 9/22 ・・マウント；ケース
- 11/00 音を伝達し、導きまたは指向させるための方法または装置一般；騒音または他の音響波を防ぎ、または減衰させるための方法または装置一般
- 11/02 ・機械的音響インピーダンス；インピーダンスマッチング、例．ホーンによるもの；音響共振器 [3]
- 11/04 ・・音響フィルター [3]
- 11/08 ・非電氣的に音を増幅する装置、例．非電氣的メガホン（ホーンによる増幅G 1 0 K 1 1 / 0 2；集束による増幅G 1 0 K 1 1 / 2 6）
- 11/16 ・騒音または他の音響波を防ぎ、または減衰させるための方法または装置一般（G 1 0 K 1 1 / 3 6 が優先）[3]
- 11/162 ・・材料の選択 [6]
- 11/165 ・・・母材内の粒子 [6]

G 1 0 K

- 11/168 ・ ・ ・異なる材料の複数の層，例．サンド
イッチ状のもの [6]

注

このグループに分類するとき，何らかの積層体に関する限り
サブクラス B 3 2 B にも分類する。 [6]

- 11/172 ・ ・ 共振効果を用いるもの [6]
- 11/175 ・ ・ 干渉効果を用いるもの；音をマスキ
ングするもの [6]
- 11/178 ・ ・ ・電気音響的に元の音響波を逆位相で
再発生することによるもの [6]
- 11/18 ・ 音を伝達し，導きまたは指向させるため
の方法または装置(G 1 0 K 1 1 / 0 2 ，
G 1 0 K 1 1 / 3 6 が優先) [2 0 0 6 .
0 1]
- 11/20 ・ ・ 反射装置 (G 1 0 K 1 1 / 2 8 が優先)
[3]
- 11/22 ・ ・ 中空管，例．伝声管，を通して音を導
くためのもの [3]
- 11/24 ・ ・ 固体，例．線状体，を通して音を導く
ためのもの [3]
- 11/26 ・ ・ 音の集束または指向，例．走査 [3]
- 11/28 ・ ・ ・反射を用いるもの，例．放物面反射
体 [3]
- 11/30 ・ ・ ・屈折を用いるもの，例．音響レンズ
[3]
- 11/32 ・ ・ ・音源の形状によって特徴づけられた
もの [3]
- 11/34 ・ ・ ・変換器配列体の電氣的操作，例．ピ
ーム操作，を用いるもの [3]
- 11/35 ・ ・ ・変換器の機械的操作を用いるもの [6]
- 11/36 ・ 弾性表面波を操作するための装置 (電気
音響増幅器 H 0 3 F 1 3 / 0 0 ；電気音
響的素子を含む回路網 H 0 3 H 9 / 0
0) [3]
- 13/00 音を発するまたは受けるためのコーン，ダ
イヤフラム，またはその類似物一般 (電気
機械変換器のためのもの H 0 4 R 7 / 0
0)
- 15/00 他に分類されない音響 [4]
- 15/02 ・ 音響波の合成 (音声の合成 G 1 0 L 1 3
/ 0 0) [4]
- 15/04 ・ 音を発生する装置 (G 1 0 K 1 5 / 0 2
が優先) [4]
- 15/06 ・ ・ 放電を用いるもの [4]
- 15/08 ・ 残響または反響音を発生する装置 [5]
- 15/10 ・ ・ 電気機械的なまたは電気音響的な装置
からなる時間遅延回路網を使用するもの
[5]
- 15/12 ・ ・ 電子的時間遅延回路網を使用するもの
[5]